

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや
ちくさ
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 千464 千種区地下一丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 加藤大豊

No. 14

見つけよう 奉仕の新生面
Discover a New World of Service

1984~85年度 RI 会長 カルロス・カンセコ

第108回例会 昭和59年10月2日(火) 晴

ガバナー公式訪問

◇ “君が代” “奉仕の理想”

◇出席報告

会員 52(64)名 出席 44名
出席率 80.77 %
前回 9月25日 (修正出席率) 100 %
make up

安藤君(9/29守山), 深見君(9/29守山), 橋本君(10/1中), 河合君(9/28港), 菊池君(9/29, 30年次大会), 小池君(9/29守山), 久保田君(9/29守山), 黒野君(9/26和合), 水野(氏)君(9/29, 30年次大会), 笹野君(9/21港), 菅原君(9/26名北) 鈴木(木)君(9/22守山), 鈴木(田)君(9/22), 都築君(9/29年次大会)

◇ピジター紹介 11名

◇誕生日祝福

黒野夫人(9/30), 水野(氏)君(10/5), 西川夫人(10/5), 武内君(10/6), 太田夫人(10/11), 成田夫人(10/14), 和田夫人(10/14)

◇ニコボックス

第260地区奥谷ガバナー(本日千種クラブの皆様にお会いできて), 加藤(大)君(本日奥谷ガバナー, 宮木分区代理をお迎えして), 谷口君(ガバナー, 分区代理がお元気で訪問を終えられますことを祈って), 水野(氏)君(9/1の職業奉仕委員長会議についてホストクラブへ楯を頂けるそう感謝しております)。太田君(年次大会ゴルフにて紅組で出場し12位でした。ありがとうございました), 大谷君(永井さんにいつもお写真いただきありがとうございます), 加藤(敏)君(竹内病院に猫の手をお貸したところ分不相応なものをくわえこんできましたので申しわけなく。又本日の会長の心情を思いやり, 神様, 仏様, そしてイエス様!), 橋本君(ホームクラブ御無沙汰しました。昨日人様にお世話になりました), 竹内君(本日ガバナーをお迎えして), 三輪君(先日中日新聞に横顔が載りました), 菊池君(年次大会に於いて会員増強率優秀クラブを代表して奥谷ガバ

ナーより表彰を受け大変光栄でありました。又本日ガバナーの公式訪問に感謝して), 黒野君(夫人誕生祝), 水野(氏)君(誕生祝, 結婚記念祝), 西川君(夫人誕生祝), 武内君(誕生祝), 太田君(夫人誕生祝), 成田君(夫人誕生祝), 和田君(夫人誕生祝), 竹内君(結婚記念祝)

◇谷口幹事報告

1. 次週例会はF S M及び会員夫人懇親会のため昼間の例会はございませんのでお間違いないようお願いいたします。
2. 本日例会終了後, クラブアセンブリーを行いますので理事役員・各委員長の方々はそのままお残り下さい。
3. 奥谷ガバナーより尾張旭RCのバナーを頂戴しましたのでご披露申しあげます。



去る9月22日, 第260地区職業奉仕委員長会議が当クラブのホストで開催されましたが奥谷ガバナーより感謝状と記念品の楯を頂戴いたしました。

又9月29, 30日の年次大会において, 当クラブが会員増強率優秀クラブを代表して奥谷ガバナーより表彰を受けました。

◇加藤大豊会長挨拶

第108回の例会を奥谷ガバナー、宮木分区代理をお迎えしてここに開催出来ます事は誠に光栄の至りであります。

ガバナーの公式訪問は、年度行事のメインイベントの一つであり、節目でもありますので緊張いたしますが、出来るだけリラックスして参り度いと存じます。先般9月1日、260地区の職業奉仕委員長会議を当クラブが総立以来初めて地区のホスト役を務めさせて頂き、奥谷ガバナーにも勿論御出席を賜っていただき公式にお会いするのは6回めであります。

私も会長に就任致しまして3ヶ月、ようやくそのリズムを掴みかけて来た感じではありますが、まだまだ至らぬところが多々あり誠に恐縮に存じていますが、任期中精一杯務めさせて頂き所存でありますので、何卒御協力と御力添を頂き度いと存じます。

ガバナーとは大変な激務であられることは申し上げるまでもありませんが、260地区91クラブの公式訪問を始めとする、R Iの研修や年次大会出席は勿論の事、地区協議会や地区の色々な委員長会議など数えたらキリがない程であり、その心情の程心からお察し申し上げ、敬服致しております。奥谷ガバナーは特に労働衛生、消費者の問題等、職業奉仕の御専門でもあり、先般の地区職業奉仕委員長会議では適切、しかも豊富な専門的な御教示と御助言を賜り感謝致しております。私共も大変良い勉強をさせて頂きました。

さて、川崎R Cの笹部誠氏の著書、“ロータリーあれこれ”を今一度思い出してみたいと存じます。その中に、ロータリーの質について思うことという内容が載っています。ロータリアンは4種類に分類されて、それを要約すると、1番目のタイプは、例会への出席は完全でメイクアップもし100%である。又定款細則も完全に知っている。クラブ活動は勿論の事、自ら発意して活発な行動もする。ロータリーに費した時間は惜しいと思わず、却って奉仕の喜びを感じる優等生タイプ。第2番目のタイプは、例会への出席は完全である。人々との間も親密である。ところが、クラブフォーラムとかクラブアSEMBリーとかI.G.Fとかには出席しない。定款細則には無関心で呑気に自分は国際ロータリーの会員である、とすましている。積極的な奉仕はやらないが、言われたり、教えられたりすれば従順に仕事をする。3番目のタイプは出席はまずまず良好である。人々との交りも良くやる。然しロータリーについては何も知ろうとせず、何か任せられると「私はとても忙しくて」と逃げてしまう。例会で食事をして、しゃべって何か聞いて帰るだけがロータリアンであると思っている。4番目のタイプは、毎週の例会なんて多すぎる、と苦情を言う、クラブの出席低下など眼中にない、自分ほどの地位の職業人ともなれば忙しくてそんなに出席もできない、と地位を鼻の先にぶら下げて

偉がり人会してくれと言うからはいってやった、とばかり、ロータリーのことは知ろうとせず、おのれの仕事に比べればロータリーの奉仕など可笑しくて、やっつけられるかという人。さて皆様は第何種の会員でいらっしゃいますか。と結ばれています。ロータリーの質はこのような分類を基準として考えてよいと思われるが、どんなものであろうかと言うことですので折にふれ反復して行き度いと存じます。私はロータリーの奉仕の象徴がガバナーであり、又その身分が分区代理であると思えます。大変な激務ではありますが、ガバナーと分区代理が益々お元気で、残りの任期を無事はたされまますよう御健康と御多幸をお祈り申し上げます。

◇第260地区奥谷博俊ガバナー講話



去る9月1日名古屋千種クラブがホストとなり、安野バスターガバナーのご臨席を賜り、加藤地区奉仕委員長、水野職業奉仕小委員長のご指導、ご協力により、地区職業奉仕委員長会議が開催され、75クラブ、110名の会員

の参加を得て、成功裡に終了することができました。この計画はカルロス・カンセコ会長のテーマ「見つけよう 奉仕の新生面」の要請に応じ、奉仕の新機軸を推進させる試みであり、ロータリーの原点と言われている職業奉仕について、クラブの職業奉仕委員長諸君と共にロータリーを考える機会を得ました。

ロータリー綱領によれば、実業および専門職業の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な職業は尊重されるべきであるという認識を深めること。そして、ロータリアン各自が、職業を通じて社会に奉仕するために、その職業を品位あらしめること、を挙げています。

職業奉仕とは、ロータリアンが自分の職業とロータリーの理想とを結ぶ環であり、各ロータリアンがその職場で奉仕の理想を示し、更に多くの人々と奉仕の理想を分かち合うことを求めています。自分の職場で行動するに際し、真実、公正、好意、礼儀などはかかる規準として「四つのテスト」があり、スローガンとして「無私の奉仕」、「超私の奉仕」、「最もよく奉仕する者は、最も多く報いられる」があります。

また、職業奉仕とは、自分の仕事に誇りを持ち、仕事を正しく立派に実行しようとする奉仕、生活の資をえる方法を、人生を生きる方法に代えるもの、私達の職場でロータリーを活かすもの、商業や企業で最も働きやすい健康的な職場をつくり上げるもの、実業および専門職業で生活環境を向上させ社会に貢献するものと言われています。産業界では、良好な労使関係を築き上げ、同業組合などを通

じての営業活動では公正な取引を進め、消費者には健康安全面に留意し、良心的な真に喜ばれる商品を提供しなければなりません。

このため、斯界で活躍されておられる講師を招き。健康衛生大学島教授は今日の産業界に於ける保健衛生上の諸問題、名古屋経済大学小木教授は消費者行動の変化や消費者ニーズの多様化に伴う企業の対応について、それぞれ労働者保護、消費者保護の立場から、職業人の在り方に関してお話を聞くことにしました。

この際、ロータリーの職業奉仕を再認識され、10月は職業奉仕月間でもありますので、各クラブでは職業奉仕を主題としたクラブ・フォーラムを計画され、事例研究として環境破壊に伴う企業責任、職場の環境改善と保健衛生、若い人々の職業選択の指導、消費者保護と企業活動などについて、会員各位が討議される機会を持つよう期待申し上げます。

ホストを務められた名古屋千種クラブの各位並びにこの会議開催にご指導、ご協力を賜りました諸兄に対し、心から感謝申し上げます。

~~~~~ クラブアセンブリー ~~~~~



例会終了後、奥谷ガバナー、宮木分区分代理の御指導のもとにクラブアセンブリーが開催されました。

各委員長の報告に奥谷ガバナー、宮木分区分代理が各々の立場から適切に豊富な御助言をされ、一同熱心に拝聴した充実なクラブアセンブリーとなり、全員の拍手かっさいの中おふたりはお疲れの様子もなく次の公式訪問に向かわれました。

⑩ 月 は 米 山 月 間

~~~~~ 米山月間に思う ~~~~~

米山記念奨学会委員長 安野 譲次

1952年11月、東京R Cは奨学金制度を計画し、翌年4月から具体的活動に入った。当時のガバナー小林雅一氏によって発表された計画によると、会員1名年1,000円以上、会員

会社は1社10,000円以上という規模のもので全く東京R Cの単独の企画であった。

しかしその後東京R C以外にも協力者が現われはじめたので、募金の方法も「1カ月ピース1個」というキャッチフレーズにして、日本全国のロータリアンの支援を得ることになった。

上記の寄付額に対して奨学生は毎年2名募集し、1名当り年間50万円を支給することにした。

奨学生は米山翁が戦前から色々個人的に援助をしておられた東南アジアを中心とした国々から募集することにした。

その第1回生としてタイ国バンコックR CとビルマのランゲーンR Cに奨学生の推薦依頼状が送られた。これらの手続は東京R C会員の古沢大作氏、新田義実氏等の非常な努力で進められた事を私は忘れることができない。

さて、バンコックからは1954年9月ツムチャード君が貨物船で横浜港に着いた。同君は東京大学農学部大学院に入学が許可された。しかしランゲーンR Cからの学生は何かの理由で来日せず、代わりの学生の選出が問題になったが、偶然には素晴らしい解決策を与えてくれた。

丁度、当時東京大学修士課程で水産資源学を勉強していた印度の留學生が本国からの送金が途絶えて非常に困っていることを知り、この学生を援助しようということになって。タイの学生と同じように奨学金を支給することにした。

この学生イーベン君選定の経験によって、米山記念奨学会の奨学生は在日留學生の中から選ぶことにした。この方法により往復の旅費の問題、学力の程度、健康状態、人物の適否判定等の問題を直接日本で面接して解決できるようになった。従ってこの在日留學生を対象とするという原則は今後も続けられることと思う。

さて1953年に2名の奨学生で発足したこの奨学金は今日迄に延べ約4,000人の奨学生を誕生させ、今後も毎年350名以上の学生のお世話をする予定である。

しかし一見泰平無事のように思われるこの会にも世界の荒波は容赦なく打ち寄せてくる。この奨学金の奨学生応募規定には「ロータリーの存在する国から修学又は学術研究のために来日している者」という条件がある。このためロータリークラブの存在しない国の留學生には奨学金を支給することができない。そこで「世界は一つである」筈なのに何故そのような差別をつけるのか、という説が出てくる。他方、従来日本と温かい国交があった台湾との間に、ある日突然正式の国交がなくなってしまった。従来国費留學生として日本で勉強をしていた台湾の留學生に対して、日本政府は奨学金を出す事ができなくなった。その台湾の留學生に対し現在米山記念奨学会は充分とはいえない迄も、でき得る限りの援助をしている。これも会員の皆様のご理解と台湾のロータリークラブが健在であるからである。

今後も流動する世界の中で米山記念奨学会は甘い感情論でなく、広い視野と深い思考に裏付けされて明日の世界に進むことであろう。
(ガバナーステターより)

◇昭和59年8月分 分區別会員数及び出席率

(△印は減)

会長、12月31日を
100万会員目標達成期日に

カルロス・カンセコ会長は、全ロータリアンに非常に大きな挑戦すべき課題を提起しました—12月31日までに会員数を100万にすることです。100万人目のロータリアンは、米国ミズーリ州カンザス・シティで開かれる1985年国際大会へ招待され、そこで、彼がロータリー史の中で占めた役割について然るべく表彰されることになっています。

会長は言いました：「ロータリーが、何か良いことをより効果的に実施しようとするなら、会員数を増やさなければなりません。最近の平均成長率は2パーセントでした。しかし、ビル・スケルトン前会長の会長賞プログラムの勢いに乗って、1984—85年度に会員数を6パーセント純増するよう地区ガバナーに要求しました。要するに、会員増加のための尽力を3倍にするよう要請しているのです。1984—85年度に会員数を6パーセント純増することができれば、会員数100万の目標に到達できるでしょう」

この意欲的な目標を達成できるでしょうか？会長はできると信じています。そして、あらゆるクラブ会長の支援を強く要望しています。来る4カ月間に達成するためには、過去の会員伸び率をほぼ3倍にしなければならないでしょう。カンセコ会長が言っているように、私達は、1983—84年度に加盟した新クラブ数が714という記録的な数字であったことを励みとすることができます。

カルロス会長は、また、会員ひとりひとりに「新ロータリアンを見つける」よう要請し、1985年6月30日までに入会した人には特別認定証を贈ると約束しました。また、若い人をロータリーに迎えるために、なお一層努力するよう注意を促しました。

7月半ばで会員数は955,000人に迫っています。つまり、不可抗力の理由のため退会する人を考慮に入れないで約45,000人の新会員を入会させなければなりません。言い換えると、各クラブは、来る4カ月間に少なくとも2名の新会員純増を果たさなければなりません。

ロータリアンの皆さん、直ちに始めましょう。必ずできます！この創立80周年を、奉仕の志の高いロータリアン数が100万に達し、100万を超えて行く年にしようではありませんか！

(RIニュースより)

分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	昭 会 員 59 員 数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半 田	68	97.38	5	68	0
	半 田 南	47	100.00	4	47	0
	東 知 多	50	96.94	4	49	1
	名 古 屋	218	96.62	4	215	3
	名古屋千種	54	97.27	4	55	△1
	名古屋東	98	97.93	4	95	3
	名古屋北	98	99.78	5	97	1
	名古屋名北	56	100.00	5	56	0
	名古屋名東	57	100.00	4	58	△1
	名古屋南	115	99.80	5	112	3
	名古屋港	111	99.80	5	106	5
	名古屋瑞穂	66	98.40	5	63	3
	名古屋守山	86	99.38	4	86	0
	名古屋中	104	99.75	4	102	2
	名古屋西	148	97.89	5	148	0
	名古屋東南	80	100.00	5	81	△1
名古屋和合	84	100.00	5	84	0	
東 海	51	98.42	5	51	0	
常 滑	64	98.73	5	64	0	
	19C	1,655	98.84	163	1,637	18

◇ロータリーの水面下◇

「優れた業績だけが必ずしもロータリーのすべてではない；優れた業績は、何かその下にあるものが現れたに過ぎない。ロータリーの優れた業績の蔭には、目には見えない力がある；それは善意の力である」

--- ポール・ハリス (情報抄録より)

◇次回例会(10月9日)

秋の会員夫人懇親会のため、講演はございません。

◇次々回例会(10月16日)

講演 “米山月間を迎えて”

米山奨学生 マーウットン・ソムサク君

李 光必君 (紹介 竹内君)